

紙風船



ひのきっこ集会 2・3年生

12月13日(水)は、『ひのきっこ集会』がありました。今回は、2・3年生の発表です。

初めに、2・3年生が合同で暗唱をしました。楽しい言葉遊びや小話などを、大きな声ではきはき、すらすらと暗唱してくれました。内容も、身振りも、話し方も楽しく、豊かな表現力を感じる発表でした。その後、2年生は鍵盤ハーモニカ、3年生はリコーダーの演奏を披露しました。どちらも息がぴったりで、美しい音色を響かせました。

発表が終わった後、他の学年から感想発表がありました。すてきな発表に感想もたくさん出ました。



はつらつとした発表でした



3年生は『パフ』を演奏しました

アグリスクールでサラダ巻きづくりを教えていただきました

同日13日、5年生の『アグリスクール』で、農協の方々からサラダ巻きづくりを教えていただきました。『アグリスクール』では、春から、田植えや稲刈り、田んぼの周りの生物など、様々なことを教えていただいています。この日は、レタス、きゅうり、卵焼き、カニかまぼこ、シーチキンを具材にした『サラダ巻き』の作り方を教えていただきました。5年生は手際よく、くるくる巻いて、あっという間に一人2本のサラダ巻きをつくりました。おそろおそろ切ってみると・・・具がきちんと真ん中に収まっていて大成功！！ お家にもおみやげに持ち帰りましたが、味はどうでしたか？ 家でもつくってみたいと言っていましたので、今年の節分には、手作りの恵方巻きを食べることができるかもしれませんね。



将来について考えよう ～ 6年生

6年生は今、総合的な学習の時間に、将来について考える学習を行っています。その中で、「働くということはどういうことなのか?」を、考えるだけでなく、実際に体験したり、働く人たちにインタビューをしてみることにになりました。

12日(火)に清流苑を、14日(木)にひのきないこども園を訪問し、仕事を手伝わせていただきました。

清流苑では、食事の準備をお手伝いさせていただきましたが、お茶を出すにしても、熱いお茶とぬるめのお茶、湯飲み茶碗と取って付きのカップ、と飲みやすいように配慮させていることに驚いたようでした。

こども園では、紙芝居を読んだり、工作のお手伝いをしたり、子どもたちとふれあいながら仕事を体験させていただきました。

また、どちらでも質問にいていないに答えていただき、働くことの喜びや難しさ、責任などについて考えるよい機会となりました。



清流苑でお話を

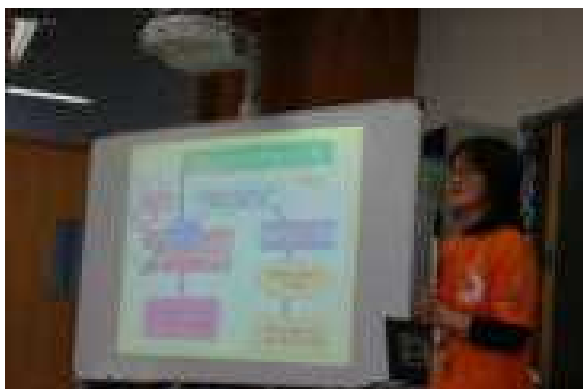


こども園で紙芝居を

認知症サポーター養成講座

14日(金)は、5年生が『認知症サポーター養成講座』を受けました。仙北市の包括支援センターの4名の講師の方々から、認知症のことを教えていただき、みんなで支えていくための心構えや具体的な方法などについて学びました。パソコンを使つての説明の他、寸劇も交えて分かりやすく教えていただきました。講師の方々の演技力に、大笑いする場面もありましたが、5年生は、その中で大切なことをしっかりと学び取っていました。認知症の方が不安にならないように、怒ったり否定したりせず、優しく受け止めながらお手伝いしていくことが大切だということ、そしてそれは、認知症の方に対してだけでなく、他のみんなにとっても、思いやりのある接し方なのだ、ということが分かりました。

『認知症サポーター』の一員になった証として、オレンジリングとマスコットステッカーをいただきました。講座で学んだ思いやりの心を広げていってほしいと思います。



認知症でなくても不安な時はあるよね



ふくちゃんのように優しい気持ちと言葉で

『体罰調査』へのご協力、ありがとうございました。本校では、「体罰を受けた・見た」という回答がなく、安心しております。この後も、体罰防止はもちろんのこと、子どもの心の支えになるような指導や相談に努めて参りたいと思います。お気づきの点がありましたら、遠慮なくお知らせください。